

社長定例会見（平成 28 年度 4 月）

2016 年 4 月 10 日

今月の内容は以下の通りです。

- ・ 最近の営業・輸送概況
- ・ シーサイドエクスプレス車両デザインについて
- ・ GW に向けての取り組みやサービスについて

3月22日（火）11時10分頃に発生した関鉄奈良線：湊町駅～関鉄西長堀駅間にて発生した信号トラブルにより多くのお客様や関係者の皆様方にご迷惑をおかけいたしましたこととお詫び申し上げます。原因につきましては、飛来物による架線損傷により、信号自動変換器に異常が生じ信号が正常に作動しなくなったものと思われます。

再発防止に努め、異常が発生しにくいシステム等の開発を進めてまいります。

1 最近の営業・輸送概況

3月の運輸取扱収入は、対前年204.6%と前年を大きく上回りました。これは、新路線の開業などによるものと考えております。春休みは、3連休より始まったこともあり、数多くのお客様が遠征にご利用されたと思われます。

奈良～関西空港間の特急「KAP」、「グランツ古都」につきましても、当社が見込んでいた乗車率63%を上回り、74%となりました。

2 シーサイドエクスプレス車両デザインについて

2019年春の開業を目指し、2015年12月に営業本部内にプロジェクトを立ち上げ、2016年2月には車両イメージや列車名、運行ルートを発表させていただき、3月は一部詳細をご説明させていただきました。また、この2月からは営業本部内に「シーサイドエクスプレス推進事業部」を立ち上げ、運行に向けた準備を本格化しております。

本日は、シーサイドエクスプレスの車両デザインが正式に決定いたしましたので、お知らせいたします。

車両は、車両コンセプトである「和の未来 懐かしい日本を駆け巡る」を象徴するデザインとなりました。先頭車両の展望車を流線形にすることにより「未来」を感じさせます。また、車内に木材を多く使用することにより、懐かしさを感じられます。

使用する木材は、先月にも発表しましたが「能登ヒバ」、「飛騨唐松」、「優良材」の3種です。

車両は、関西車輛株式会社様及び時崎インダストリー様に製造依頼しました。なお、第一編成の落成日は未定です。時期が来ましたらご連絡させていただきます。

2 GWに向けての取り組み・サービスについて

3月12日に開業した関鉄本線や奈良線をはじめとする多くの路線にてゴールデンウィークのご利用が便利になるよう取り組んでいます。

1つ目は、関空特急「KAP」、「グランツ古都」の往復割引きっぷの発売です。通常の3.5%割引の料金でご利用いただけます。有効期限は14日間で、奈良・八尾・和泉中央をはじめとした主要駅に加え、奈良線新大阪駅や大阪駅・難波駅など多くの駅が対象となります。平成29年（2017年）4月12日までご利用いただけます。

2つ目は、関鉄西日本エリアの鉄道を対象に1日乗り放題の「関鉄西日本1DAY乗り放題パス」を4月20日よりご利用いただけます。今後は、相互直通運転会社各社と連携した乗り放題パスなどの販売を予定していま

す。

3つ目は、臨時列車の運行です。ゴールデンウィーク期間を対象に多くの臨時列車の運行を行います。

KANTETSU WEST

関鉄西日本株式会社